

阿武隈川上流流域下水道（田村処理区）  
事業計画書

流域下水道管理者 福島県知事

工事着手の年月日 平成10年2月24日

令和7年3月31日

工事完成の予定年月日 令和8年3月31日

第1表

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

流域関連公共下水道の予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調査										
流域関連公共下水道の予定処理区域の面積		767 768 ヘクタール		流域関連公共下水道の予定処理区域内の地名		田村市の一部。 「区域は下水道計画一般図のとおり」				
流域下水道処理区域の名称	市町村名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名称	面積 (単位： ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の番号	流域関連公共下水道との接続箇所の位置	接続する流域下水道の幹線名	摘要		
								計画下水量 【日最大】 (m <sup>3</sup> /日)	BOD水質 (mg/L)	SS水質 (mg/L)
田村 処理区	田村市	田村市 公共下水道	船引第2	8	2号	田村市船引町 春山字明生内	大滝根 幹線	45 42	243 241	186 184
			船引第3	2	3号	田村市船引町 春山字明生内	"	9	233	183
			船引第4	2	4号	田村市船引町 春山字道ノ原内	"	4	267	200
			船引第5	3	5号	田村市船引町 春山字上ノ台	"	4	267	200
			船引第6	3	6号	田村市船引町 春山字上ノ台	"	30	239	183
			船引第7	2	7号	田村市船引町 春山字上ノ台	"	9	233	183
			船引第8	2	8号	田村市船引町 春山字上ノ台	"	—	—	—
			船引第9	5	9号	田村市船引町 船引字宮ノ前	"	9	233	183
			船引第10	29	10号	田村市船引町 船引字花木内	"	299	242	189
			船引第11	15	11号	田村市船引町 船引字中島	"	87	243	187
			船引第12	9	12号	田村市船引町 船引字番匠	"	45	243	186
			船引第13	21	13号	田村市船引町 船引字城ノ内	"	236 226	250 249	224 219
			船引第14	17	14号	田村市船引町 船引字南町通	"	175	240	184
			船引第15	16	15号	田村市船引町 船引字南町通	"	136	241	185
			船引第16	2	16号	田村市船引町 船引字北町通	"	17	231	177
			船引第17	3	17号	田村市船引町 船引字畑添	"	38	238	183
			船引第18	110	18号	田村市船引町 船引字畑添	"	893	245	203
			船引第19	1	19号	田村市船引町 船引字畑添	"	17 12	231 244	177 189

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

流域下水道 処理区域の 名称	市町村名	流域関連公 共下水道の 名称	処理分区の 名称	面積 (単位： ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公共下水道と の接続箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要			
								計画下水量 【日最大】 (m <sup>3</sup> /日)	BOD水質 (mg/L)	SS水質 (mg/L)	
田村 処理区	田村市	田村市 公共下水道	船引第20	5	20号	田村市船引町 船引字前田	大滝根 幹線	45 42	243 241	186 184	
			船引第21	9	21号	田村市船引町 船引字反田	"	50	239	184	
			船引第22	3	22号	田村市船引町 船引字竹之内	"	17	231	177	
			船引第23	3	23号	田村市船引町 船引字北元町	"	62 58	241 238	186 182	
			船引第24	12	24号	田村市船引町 船引字北元町	"	136	241	185	
			船引第25	15	25号	田村市船引町 船引字館柄前	"	191 187	241	185	
			船引第26	6	26号	田村市船引町 船引字川代	"	12 9	244 233	189 183	
			船引第27	6	27号	田村市船引町 船引字川代	"	30 25	239 247	183 189	
			船引第28	2	28号	田村市船引町 船引字上江	"	17	231	177	
			船引第29	4	29号	田村市船引町 今泉字台ノ前	"	9	233	183	
			船引第30	2	30号	田村市船引町 今泉字鳥足	"	12	244	189	
			船引第31	3	31号	田村市船引町 今泉字鳥足	"	4	267	200	
			船引第32	1	32号	田村市船引町 今泉字砂田	"	4	267	200	
			船引第33	2	33号	田村市船引町 今泉字砂田	"	9	233	183	
			船引第34	3	34号	田村市船引町 今泉字田中	"	25 21	247 241	189 188	
			船引第35	1	35号	田村市船引町 今泉字反田	"	4	267	200	
			船引第37	3	T-1号	田村市船引町 船引字館柄前	常葉幹線	9	233	183	
			船引第38	72	T-2号	田村市船引町 船引字館柄前	"	385 359	233	183	
			船引第39	2	T-3号	田村市船引町 船引字中ノ内前	"	17	231	177	
			船引第40	9	T-4号	田村市船引町 船引字中ノ内前	"	12	244	189	
			船引第41	6	T-5号	田村市船引町 船引字遠表	"	4	267	200	
			船引第42	1	T-6号	田村市船引町 船引字遠表	"	4	267	200	
			船引第43	—	—	—	—	—	—	—	
				1		田村市船引町 春山字赤間田			250	474	85

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

流域下水道 処理区域の 名称	市町村名	流域関連公 共下水道の 名称	処理分区の 名称	面積 (単位： ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公共下水道と の接続箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要		
								計画下水量 【日最大】 (m <sup>3</sup> /日)	BOD水質 (mg/L)	SS水質 (mg/L)
田村 処理区	田村市	田村市 公共下水道	常葉第1	2	T-7号	田村市常葉町 西向字米粉原	常葉幹線	4	267	200
			常葉第2	5	T-8号	田村市常葉町 西向字米粉原	"	30	237	389 230
			常葉第3	3	T-9号	田村市常葉町 西向字向川原	"	9 24	217 229	167 238
			常葉第4	4	T-10号	田村市常葉町 西向字中	"	9	217 233	167
			常葉第5	3	T-11号	田村市常葉町 西向字屋形	"	9	217 233	167
			常葉第6	8	T-12号	田村市常葉町 西向字田中	"	65 68	238 240	180 181
			常葉第7	5	T-13号	田村市常葉町 川久保字川久保	"	12	244	178
			常葉第8	5	T-14号	田村市常葉町 川久保字川久保	"	28	243	186
			常葉第9	7	T-15号	田村市常葉町 常葉字西田	"	71	241	182
			常葉第10	4	T-16号	田村市常葉町 常葉字古御門	"	4	267	200
			常葉第11	3	T-17号	田村市常葉町 常葉字荒町	"	32	236	180
			常葉第12	12	T-18号	田村市常葉町 常葉字荒町	"	140 275	231 228	362 245
			常葉第13	38	T-19号	田村市常葉町 常葉字中町	"	228 216	239 240	181

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

流域下水道 処理区域の 名称	市町村名	流域関連公 共下水道の 名称	処理分区の 名称	面積 (単位： ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公共下水道と の接続箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要		
								計画下水道 【日最大】 (m <sup>3</sup> /日)	BOD水質 (mg/L)	SS水質 (mg/L)
田村 処理区	田村市	田村市 公共下水道	大越第1	0	38号	田村市大越町 下大越字原	大滝根 幹線	0	-	-
			大越第5	12	40号	田村市大越町 下大越字日照田	"	54	279 276	212
			大越第5-1	0	40-2号	田村市大越町 下大越字風呂前地内	"	3	300	250
			大越第11	6	46号	田村市大越町 下大越字壇野平	"	64 60	- 280	- 213
			大越第12	2	47号	田村市大越町 上大越字下内	"	3	278 300	212 250
			大越第13	3	48号	田村市大越町 上大越字鷹待田	"	128 148	300 226	250 252
			大越第14	24	49号	田村市大越町 上大越字鷹待田	"	193 181	227 274	251 215
			大越第17	1	52号	田村市大越町 上大越字槻木	"	3 10	300 275	250 213
			大越第17-1	14	52-1号	田村市大越町 上大越字槻木	"	3 10	269 -	208 -
			大越第18	6	53号	田村市大越町 上大越字薬師堂	"	27 23	286 278	219 211
			大越第19	2	54号	田村市大越町 上大越字薬師堂	"	10	275	213
			大越第20	4	55号	田村市大越町 上大越字中広土	"	37 34	282 278	214 211
			大越第21	3	54号	田村市大越町 上大越字上川原	"	21	275	213
			大越第22	6	22号	田村市大越町 上大越字求中	"	60	280	215 213
			大越第25	19	S-1号	田村市大越町 下大越字川向	七郷幹線	88	278 276	213 212
			大越第32-1	0	40-1号	田村市大越町 下大越字川向	大滝根幹線	3	300	250
			滝根第2	3	61号	田村市滝根町 菅谷字石ノ神	大滝根 幹線	15	255 264	200
			滝根第3	6	62号	田村市滝根町 菅谷字石ノ神	"	26	255	195
			滝根第4	6	63号	田村市滝根町 菅谷字沖田	"	24	253	188
			滝根第5	4	64号	田村市滝根町 菅谷字沖田	"	24	253	188
			滝根第6	7	65号	田村市滝根町 菅谷字沖田	"	40	248	187
			滝根第7	2	66号	田村市滝根町 菅谷字入水	"	9	233	183
			滝根第7-1	44	66号	田村市滝根町 菅谷字入水	"	117 162	250 243	189 173
滝根第8	10	67号	田村市滝根町 神俣字中広土	"	9	233	183			
滝根第9	34	68号	田村市滝根町 神俣字中広土	"	260 266	252 249	193 186			
滝根第10	31	69号	田村市滝根町 神俣字中広土	"	196 185	251	190			

※面積表記は小数点以下を切り捨て。

第2表

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

吐 口 調 査							
流域下水道 処理区の名	吐口の種類	吐口の番号又は名 称	吐口の位置	計画放流量	放流先の名	放流先の水位	摘 要
田 村 処 理 区	処理施設	大滝根 水環境センター 放流口	田村市船引町 春山字轟淵	0.061  0.065 m <sup>3</sup> /秒	大滝根川	標高 348.092m (347.682+0.41m)  光大寺観測所	

第3表

赤字は 既事業計画

黒字は変更事業計画

管 渠 調 査								
流域下水 道処理区 の 名 称	幹線名	位 置		最 大	最 小	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の 数 (単位:箇所)	摘 要
		起 点	終 点	内 の り 寸 法 (単位:ミリメ ートル)	内 の り 寸 法 (単位:ミリメ ートル)			
田 村 処 理 区	大滝根幹線	田村市船引 町春山字赤 間田	田村市滝根 町神俣字中 広土	900	150(圧送)	21,240	10	方法:マンホール内か らの管内目視もしくは 管口レビ`カメラを用いる 方法 頻度:5年に1回
	常葉幹線	田村市船引 町船引字館 柄前	田村市常葉 町常葉字中 町	500	150	5,200	8	方法:マンホール内か らの管内目視もしくは 管口レビ`カメラを用いる 方法 頻度:5年に1回
	七郷幹線	田村市大越 町下大越字 檀野平	田村市大越 町下大越字 川向	300	300	120	2	方法:マンホール内か らの管内目視もしくは 管口レビ`カメラを用いる 方法 頻度:5年に1回
	放流渠	田村市船引 町春山字轟 淵	田村市船引 町春山字轟 淵	900	900	100	—	
計						26,660	20	

第4表

赤字は 既事業計画  
黒字は変更事業計画

処 理 施 設 調 書							
終末処理場の名称	位 置	敷地面積 (単位： ヘクタール)	計画放流 水質 BOD	処理方式	処理能力 晴天日最大 (m <sup>3</sup> /日)	計画処理 人口 (人)	摘 要
大滝根 水環境 センター	田村市船引町春山 字赤間田 字玉ノ木 字轟淵	5.89	15mg/L	標準活性  汚泥法	6,600	12,040 11,680	<p>計画下水量 (日最大) 5,300 5,600 m<sup>3</sup>/日</p> <p>田村市汚泥再生処理センターからの 浄化槽汚泥などを受け入れる。</p> <p>全体計画処理能力 (日最大) 6,600m<sup>3</sup>/日</p> <p>流入水質</p> <p>BOD 247 259mg/L</p> <p>SS 206 196mg/L</p>

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
大滝根水環境センター	流入渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約1.77 m <sup>3</sup> /sec	1/1
	スクリーンポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造	水中汚水ポンプ	1/1
	主ポンプ設備	3台	水中汚水ポンプ	揚水量 5 m <sup>3</sup> /分	3/3 (内1台予備)
	最初沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造 長方形矩形池	水面積負荷 約50 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> /日	2/2
	反応槽	2池	鉄筋コンクリート造	滞留時間 約8 時間	2/2
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造 長方形矩形池	水面積負荷 約20 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> /日	2/3
	水処理棟	9/10棟 (建築面積比)	鉄筋コンクリート造	電気室、自家発電機室、パワー室	9/10 (建築面積比)
	塩素接触タンク	1/2池	鉄筋コンクリート造	滞留時間 約15 分	1/1
	送風機設備	3台	パワー	送風量 11.5m <sup>3</sup> /分×3	内1台予備 3/3
	汚泥脱水機設備	3台	多重円板型スクリーンプレス式	処理能力 35kg/h・台	3/3
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	事務室、中央管理室、 水質試験室、会議室等	1/1
汚泥処理棟	3/4棟 (建築面積比)	鉄筋コンクリート造	脱水機、鋼製砂ろ過等	3/4 (建築面積比)	



**第5表 ポンプ施設調書**

該当するポンプ施設はない。

**第6表 貯留施設調書**

該当する貯留施設はない。

**第7表 雨水流量調整施設調書**

該当する雨水流量調整施設はない。

(様式1)施設の設置に関する方針

主要な施策 (事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連するものを記載)	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等	現在 (平成30年度末)	中期目標 (令和7年度末)	長期目標 (令和12年度末)			
汚水処理	関連公共下水道による						
浸水対策	都市浸水対策達成率	整備目標 60mm/h 〔重点地区〕	—	—	—	—	—
		整備目標 50mm/h 〔一般地区〕	—	—	—	—	—
		整備目標 30mm/h 〔その他の地区〕	—	—	—	—	—
高度処理	—	—	—	—	—	—	—
合流式下水道の改善	—	—	—	—	—	—	—
汚泥の再生利用	燃料または肥料として有効利用された割合	100%	100%	100%	民間の再資源化施設によりコンポスト化している。	民間の再資源化施設を活用。	
その他処理水の有効利用	—	—	—	—	—	—	—
雨水の有効利用	—	—	—	—	—	—	—

主要な政策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考	
	指標等	現在 (令和2年度末)	中期目標 (令和7年度末)	長期目標				
耐水化	水害時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数 (管理棟、ポンプ棟): 2	100% (2)	100% (2)	100% (2)	—	本施設において浸水は想定されていない。
			沈殿機能が確保された水処理系列数 (水処理棟): 1	100% (1)	100% (1)	100% (1)		
			汚泥処理機能が確保された施設数 (汚泥処理棟): 1	100% (1)	100% (1)	100% (1)		
	(ポンプ場)	揚水機能が確保された施設数 (管理ポンプ棟): 該当なし	— (—)	— (—)	— (—)			
	(合流ポンプ場)	揚水機能が確保された施設数 (ポンプ棟): 該当なし	— (—)	— (—)	— (—)			

主要な施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中長期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等	現在	中期目標	長期目標			
耐震化	災害時における機能確保率	重要な幹線等 (延長)	100% (26.5km)	100% (26.5km)	100% (26.5km)	—	—
		下水処理場 (管理棟、ポンプ棟 水処理棟、汚泥処理棟):4	100% (4)	100% (4)	100% (4)	—	—
		ポンプ場	—	—	—	—	—

(様式2)施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の頻度
管渠施設	概ね5～10年に一度点検を実施。  点検の結果、異常の可能性のある箇所について、テレビカメラ等による調査を実施。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	設置後概ね7年で調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。
水処理施設 (送風機本体)	分解・調査を概ね10年に一度実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	異常が確認された場合、または概ね5年に一度分解・調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討。

管渠施設の点検・調査頻度は、以下のとおり。

- ・ 腐食の恐れの高い箇所：1回／5年
- ・ 福島県地域防災計画に位置付けられている緊急輸送路に布設した管渠：1回／5年
- ・ 上記以外で布設後20年を経過した管渠：1回／7年
- ・ 上記以外で布設後20年未満の管渠：1回／10年

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	緊急度がⅡ以下のものを修繕・改築の対象とする。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。
水処理施設 (送付機本体)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度3～2のものを修繕の対象、健全度2以下のものを改築の対象とする。

改築事業の概要(令和2年度～令和7年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	管渠の更正 マンホールの修繕 マンホール蓋の修繕
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	SP棟 汚水ポンプ
水処理施設 (送風機本体)	水処理施設 散気装置
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	汚泥処理施設 汚泥脱水機

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期
年当たり概ね100百万円	概ね30年間

(様式3) 財政計画書

(単位:千円)

イ 経費の部								
年次	建設改良費					起債元利償還費	維持管理費	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費			
過年度事業費 (令和3年度迄)	10,938,862	0	5,839,681	16,778,543	136,837	2,774,533	1,468,753	21,021,829
	10,970,862	0	6,042,681	17,013,543	136,837	2,779,977	1,480,506	21,274,026
令和4年度	1,000	0	155,000	156,000	0	158,399	119,458	433,857
	10,000	0	180,000	190,000	0	163,954	171,597	525,551
令和5年度	1,000	0	150,000	151,000	0	158,839	119,961	429,800
	15,000	0	220,000	235,000	0	165,122	171,435	571,557
令和6年度	1,000	0	158,000	159,000	0	158,839	114,428	432,267
	13,000	0	105,000	118,000	0	168,006	172,398	458,404
令和7年度								
	5,000	0	142,000	147,000	0	169,626	172,315	488,941
小計 令和4年度～令和7年度	3,000	0	463,000	466,000	0	476,077	353,847	1,295,924
	43,000	0	647,000	690,000	0	666,708	687,745	2,044,453
合計	10,941,862	0	6,302,681	17,244,543	136,837	3,250,610	1,822,600	22,317,753
	11,013,862	0	6,689,681	17,703,543	136,837	3,446,685	2,168,251	23,318,479

記載要領

- 1.流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設負担金、「維持管理費」の欄に管理運営負担金を含む。
- 2.「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

(単位:千円)

ロ 財源の部											
年次	建設改良費							維持管理費及び起債元利償還費			合計
	国費	起債	県費	市負担金			計	市分担金 維持管理費	県費 起債償還費	計	
起債				市費	計						
過年度事業費 (令和3年度迄)	8,859,030	3,903,080	44,223	3,884,371	77,839	3,962,210	16,778,543	1,468,753	3,886,711	5,355,464	22,134,007
	8,810,030	3,910,480	44,174	3,883,020	77,839	3,960,859	17,013,543	1,480,506	2,779,977	4,260,483	21,274,026
令和4年度	86,500	34,650	100	34,650	100	34,750	156,000	119,458	158,399	277,857	433,857
	125,000	32,400	100	32,400	100	32,500	190,000	171,597	163,954	335,551	525,551
令和5年度	82,300	34,250	100	34,250	100	34,350	151,000	119,961	158,839	278,800	429,800
	152,500	41,150	100	41,150	100	41,250	235,000	171,435	165,122	336,557	571,557
令和6年度	87,500	35,650	100	35,650	100	35,750	159,000	114,428	158,839	273,267	432,267
	71,500	23,150	100	23,150	100	23,250	118,000	172,398	168,006	340,404	458,404
令和7年度											
	95,500	25,650	100	25,650	100	25,750	147,000	172,315	169,626	341,941	488,941
小計 令和4年度～令和7年度	256,300	0	300	104,550	300	104,850	466,000	353,847	476,077	829,924	1,295,924
	444,500	96,700	400	122,350	400	122,750	690,000	687,745	666,708	1,354,453	2,044,453
合計	9,115,330	3,903,080	159,073	3,988,921	78,139	4,067,060	17,244,543	1,822,600	4,362,788	6,185,388	23,429,931
	9,254,530	4,007,180	358,224	4,005,370	78,239	4,083,609	17,703,543	2,168,251	3,446,685	5,614,936	23,318,479
下水道使用料※関連事項	接続率:流域関連公共下水道事業による 講じる対策:										
	有収率:流域関連公共下水道事業による 講じる対策										
	その他の講じる対策 流域下水道事業の今後の資金需要を明示することで、関連市の下水道使用料金の適正化に努める。										

記載要領

- 1.「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は、建設費負担金を含んで記載する。
- 2.「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には、都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営負担金を含んで記載する。
- 3.下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保障・人口問題研究所等による人口・世帯数の見直し、企業立地の見直し等を踏まえた上で算定すること。
- 4.「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン(平成26年6月、国土交通省(公社)日本下水道協会)」等も必要に応じ参照すること。
- 5.「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。